３S奮闘記

No．13

今年の１月から弊社の３Ｓ活動も４年目に突入しました。今回はこれまでの３Ｓ活動の振り返りと、４年目の取り組みについてお話させていただきます。初めに、３Ｓ開始前の事務所と工場の写真を見てください。

事務所 - 開始前

工場 - 開始前

３Ｓ開始前は、事務所を分断するような壁があり、工場には通路というものはなく置ける限りのモノが置いてある状態でした。ただ、これが当時は普通で全員違和感なく仕事をしていました。そのような中で、３Ｓ活動を開始しましたが当初は何をしていいのか分からなかったので思うように進みませんでした。それでも、３Ｓ活動でこういう職場にしたいというイメージを共有して、３年間続けてきたので今では下の写真の様に変わりました。まだイメージしている職場には遠いですが、良い方向に変わっていく職場を見るのが楽しいです。

３年後

３年後

３Ｓ活動を始めて丸３年経ちましたが、職場の変化よりも社員に変化がありました。もっとこうしたいとか積極的な意見が出てくるようになりました。今年から４年目に入りますが、今年からはルールを徹底し必ず守るように行動していきます。そのルールの１つとして整理の定義を改めます。

生　：すぐに要るもの（２週間以内に使うもの）
休　：急がないもの（２週間以上６ヶ月未満）
長休：要る要らないの判断が難しいもの（６ヶ月以上）
死　：要らないもの

※原則、事務所・工場内には「生」のものだけを置く。置く場合は、期限を書いた紙を張ること

３Ｓではルールがすごく大切です。ルールを全員で決めて、全員で守ることが３Ｓ活動の目的です。この整理の定義は少し甘いと思いますが、全員で意見を出し合って決めました。最初のルールは緩くてもいいと思っています。慣れてきたら徐々に厳しくしていった方が上手くいくことが今まで多かったので、今回も緩めにしました。弊社の今年の３Ｓ活動はルールを守った３Ｓ活動を徹底していきます。また、他のルールも紹介していきたいと思います。

株式会社デジック